

年間指導計画			観点別評価の評価規準			
月	題材	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	A 家族・家庭生活 2 幼児の生活と家族 ① 幼児のころと今の自分 ② 幼児の体の発達	6	・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 ・幼児の心身の発達の概要を理解している。 ・基本的な生活習慣の重要性について理解している。	・幼児との関わり方について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・幼児との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
5	③ 幼児の心の発達 ④ 発達にとってのおとなの役割 ⑤ 遊びが必要なわけ ⑥遊びを支える環境		・幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。 ・幼児にとっての遊びの意義や遊び道具の役割を理解した上で、幼児の生活を豊かにするために、製作を工夫している。			
6	○幼児のおもちゃを作る		・製作するものに適した材料や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。			
7	3 幼児とのかかわり ①ふれ合い体験の前に		5	・幼児の心身の発達に応じた話しかけや接し方、遊び方の工夫について理解している。	・幼児との関わり方について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
9	②ふれ合い体験					
10	③ふれ合い体験は幼児からの贈り物			2		
11	④子どもの成長と地域					
12						
1	4 家庭生活と地域のかかわり	3. 5	・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。	・家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
2	5 持続可能な家庭生活					
3						
主たる評価材料			実技・定期考査 など	ワークシート・提出物 など	ワークシート・提出物 など	